

2025年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（日本古典文化論）
出題の意図	問題一は日本文学・日本文化研究に関わる分野から、その文学史・文化史的、あるいは国語史的問題に関する理解と知識を質すと共に、文章読解能力及び文章表現能力も併せ見るものである。 問題二は日本古典文学研究における最も根本的な作品読解能力および通時的な作品の位置づけに関する理解を問うものである。また、原資料を取り扱う能力を見るために変体仮名の翻字も課す。

2025年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
(専門試験) 日本古典文化論 全3枚のうち1枚目

この試験では、試験問題3枚、解答用紙2枚を配付する。問題ごとに別々の解答用紙を用いること。

問題1

次の文章は佐竹昭広「竹葉」である。これを読んで詞古近体について自由な感想を述べよ。

*問題本文は著作権法上の理由から、本文を全文掲載することができません。

左記の出典箇所を参照するが、文学事務部教務担当の窓口で閲覧して顶けます。

出典 佐竹昭広『佐竹昭広集 第一巻』（岩波書店、1999年、1141～1146頁）

2025年度（後期） 日本古典文化論 全3枚のうち2枚目

卷之三

次の文章を読んで、後の設問に答える。

問一 右の文章の『　』部分のくずし字を、適宜濁点を補つて翻字せよ。

問一 この作品の題名を答え、作品の特質や文学史的意義等について、自由に論述せよ。